

## 9.【地方からの便り】“愛知県消防連合フェア”に少年・婦防クラブ員が参加ほか〔小山、名張、松山〕

### “第2回愛知県消防連合フェア”に少年・婦人防火クラブ員が参加

愛知県少年婦人防火委員会

愛知県内の消防防災関係者の活動を紹介し、県民の理解を深めてもらおうと「第2回愛知県消防連合フェア」が、11月14日（土）、津島市文化会館で開催されました。

会場では、婦人防火クラブ員による三角巾・AEDの体験教室、少年消防クラブ防火作品展入賞作品や被災から50年目を迎えた伊勢湾台風の被災状況を伝える写真の展示、起震車体験やテレビ番組「レスキューファイヤー」ショーなど、各種イベントが催され大勢の来場者でにぎわいました。



AED体験教室



防火作品展入賞作品展

また、式典では愛知県知事・愛知県消防協会長による功労表彰に続き、婦人消防クラブ員、少年消防クラブ員の活動報告が行なわれ、参加者は互いの活動の重要性に理解を深めました。



優良少年消防クラブ表彰



活動報告する少年消防クラブ員

平成21年11月15日（日）、小山市石ノ上河川敷広場で、小山市消防フェア2009が開催されました。

今回で6回目を迎える同フェアは、回を重ねるごとにスケールアップし、今回はなんと来場者数が3,000人を超え、大盛況となりました。

あまりのお客様の数で、急遽、救助隊のデモンストラーションの時間をずらして実施したほどです。

フェアでは、煙体験、応急手当体験など多彩なイベント、火災予防啓発コーナーがあり、至る所で行列ができました。中でも、ちびっ子救助隊として、ロープ渡過を子供が体験できるコーナーや、はしご車のバスケットに乗って記念撮影ができるコーナー、小山地区危険物保安協会の協力によるストライクナインなどが人気で行列ができました。とくに、女性防火クラブ連合会による防火カレーは、1,000食を用意したにもかかわらず、わずか30分で配布が終了したほどです。



3,000人を超える来場者が集まった



女性防火クラブ連合会による防火カレー



幼年消防クラブ員が「火の用心の歌」を披露

そのような中、ひときわ注目をあびたのが、幼年消防クラブ連合会による防火パレードです。法被をまとったちびっ子消防隊が、大人顔負けの防火の誓い、火の用心の歌を披露し、観客からは大声援を受けました。来賓者の方々からも、「すばらしい、よくできました。大人も見習わなくては」とのお褒めの言葉をいただきました。

早くも、幼年消防クラブ員たちは、「来年もまたがんばりたい」とやる気にあふれていました。

▲ [このページの上に戻る](#)

秋季全国火災予防運動前日の11月8日(日)、市の農作物等のイベントとの共催で、『名張市消防フェスティバル』を開催しました。当日は天候に恵まれ、たくさんの市民の皆さんに足を運んでいただきました。

このイベントは、子供から大人まで『見て・聞いて・体験しながら』防火・防災知識を高めてもらい、火災根絶と災害からの人命損傷事故の撲滅を目指して、毎年秋に開催しています。

体験コーナーでは、車両展示、応急手当や心肺蘇生法、濃煙内の通り抜け体験コーナーをはじめ、幼少年のロープ渡過体験も実施し、こちらは行列が途切れることがないほどの人気でした。

テントブースでは、住宅用火災警報器の設置促進をはじめとした、防災物品等の展示コーナーや相談コーナーのほか、小学生が描いた防火ポスター入選作品の展示、ぬりえコーナー等を開設し、来場した市民の皆様には火災予防を呼び掛けました。

また、名張市防火協会が女性防火クラブ員の協力で「防火119バザー」を開き、開店前からバザーを心待ちにした人の行列ができ、お昼過ぎには完売するという大盛況ぶりでした。

少年消防クラブ員は各コーナーをウォークラリー形式でまわり、防火・防災等の知識を高めてもらいました。

ステージイベントでは、幼年消防クラブを代表し、市内の幼稚園の園児74名が見事な防火演技を披露し、詰め掛けた大勢の来場者を魅了し、最後には「火の用心！」と、可愛くも力強い掛け声で会場内に呼び掛けていただきました。この防火演技に引き続き、消防職員が扮する『119団アンシンダー』が出勤し、会場内の子供たちと共に、テーマ曲である「ディスパッチ・アンシンダー」にあわせてダンスし、最後に火災予防等と呼び掛けました。



応急手当や心肺蘇生法を体験



チビッコ救助隊



園児74名が見事な防火演技を披露



最後に「火の用心！」

『119団アンシンダー』には、消防職員の有志5名が交代で扮しており、市内の保育所や幼稚園へ訪問し、幼少年期からの「火災予防啓発」を実施しているほか、物品販売店や各種イベントにも出勤し、「火災予防及びAEDの啓発」のほか、最近は新型インフルエンザの予防も呼び掛けています。

現在では一緒にダンスを踊ってくれる子供たちもかなり増えており、この人気にあやかって、今後も防火・救急の啓発活動を展開していきます。

最後となりましたが、この『名張市消防フェスティバル』開催に際し、共催や協賛いただきました団体のみなさま方にご協力をいただき、無事この催しが終了できましたことを感謝申し上げます。

## 「みんなの消防フェスタ2009」を開催

愛媛県 松山市消防局

平成21年11月28日（土）、松山市総合コミュニティセンターにおいて「みんなの消防フェスタ2009」を開催いたしました。

このフェスタは、平成14年度から秋季全国火災予防運動事業の一環として実施しており、民間防火防災組織の表彰式や柔道の元ナショナルコーチを招いての防火講演、かわいい園児たちにアトラクションなどを繰り広げていただきました。

また、今年は女性防火クラブ連合会設立30周年を記念して「松山市女性防火クラブ音頭」を作製し、今回のフェスタにてお披露目を行ないました。

本市では、平成13年に震度5強の揺れを観測した芸予地震、また平成16年には、頻りに台風災害が発生するなど、市民の防災・減災に対する関心も高く、自主防災組織の結成率も99.9%まで高まってきております。

このようなことを受け、今回のフェスタでは、一人でも多くの市民に一層の防火・防災意識の高揚が図れますよう、松山地方気象台にご協力をいただき、地震や台風発生のメカニズムを分かりやすくご紹介いただくとともに、日本公衆電話会に災害用伝言板ダイヤルを立ち上げていただくなど、防災関係団体と連携し様々な防災体験コーナーを設置させていただきました。



煙体験コーナー



マスコットカーでの記念撮影

また、次世代の防災活動を担う市内少年消防クラブが合同で作製した防災パンフレットを展示するとともに、幼年・少年クラブ員を対象に「しょうぼうフェスタパスポート」を使って各コーナーを楽しみながら体験してもらうなど、子供たちの笑顔の絶えないイベントとして実施することができました。



放水体験コーナー



ロープ渡りコーナー